

## 令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	八尾市		代表者名	大松 桂右	
担当者部署	政策企画部		連絡先電話番号	072-924-9860	
担当者役職	課長補佐	担当者氏名	上田紳一郎	連絡先E-mail	jyouhou@city.yao.osaka.jp
住所	581-0003 大阪府八尾市本町一丁目1番1号				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	米田 宗義	
評価	大変よい	
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	・八尾市のDX推進状況を説明したが、米田先生が支援されたご経験をもとに、助言や他市町村の取組事例をご紹介くださり、親身にご対応いただいた ・トップセミナーに関して、こちらの要望を汲み取ってくださり、幹部職員に求められる役割をケース別に述べていただけ ・RPAの導入推進を更に進めるにあたって、適用が停滞している業務に関する相談では、業務の見直しの重要性を説いていただき、もともとの目的を捉えなおしつつ、適切な方向性をご提示いただけ	
アドバイザーへの要望事項	特にありません。	

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和5年9月6日	事前打合せ(オンライン)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			10時00分	15時00分	90
			活動時間（分）	210	
3-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

### 4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	<a href="https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/">https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/</a>
------	---------------------------	---

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	デジタル戦略課職員	5人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	・DX人材育成の方向性の整理や職級ごとに求められる能力を体系化し、更なる研修メニューの充実を図る必要がある。また、部局マネジメントを担当する幹部職員が、DXを推進する上でどのような役割を果たしていくべきか理解されていない ・令和4年度以降、RPA適用事務が増加しておらず、現時点の取り組みや適用手法に何らかの改善すべき事項があると考えている。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	・幹部職員がDXの重要性を理解し、DXを推進する上でどのような役割を担うべきか理解し、行動する ・現在は所属からRPA適用の希望を受けた場合に限り対応しているが、現在の進め方をどのように改善していくべきか、方向性をおよそ見出す	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	RPAの所属への展開方法について、福知山市の事例紹介を受けた。具体的には、市営住宅の賃料抽出処理や、人事給与システムへのデータ転送処理や軽自動車税の収納消込、アンケートのチェックリスト点検作業などへの導入事例であった。軽自動車税に関しては、所属課長が元情報部門であったことが導入のきっかけとも同い、小さなきっかけから業務の見直しが進むことでRPAが活用されるケースがあることを知り、所属との継続的なコミュニケーションが必要であるとの気づきを得た。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	基幹系システムにおけるEUC補助ツールとしての活用を模索すべきであるとの指摘があり、今後の適用業務の選定にあたっては、基幹系業務システムに関連した業務から優先して働きかける方向性を見出した。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・階層別DX研修のメニュー案や講義内容</li> <li>・DXトップセミナーの講義内容</li> </ul>	
アンケートの内容と分析結果	<p>講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)</p> <p>アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。</p> <p>申請者である情報部門への事業支援を行っていただいたため、本報告書自体がアンケートに代るものであるため。</p>	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	職級ごとに求められる能力を定め、業務改善力やICT技術力などの育成体系に応じた研修メニューを設定し、職員の能力・資質向上が図られ、一般行政職員のデジタルリテラシー向上やDX推進リーダーの育成を行う。	

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

#### 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

